

レベルアップ研修（里親研修）の内容

令和3年度の研修内容

テーマ「子どもたちの育ちをつなぐ telling」

川崎 佳子先生（神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授）

子どもたちの成長を支援する関わりの工夫について、“telling(テリング)”をキーワードに、養子縁組や養育里親制度に関する支援の中での「育ちのつなぎ」や「真実告知」と呼ばれるアイデアについての具体的な手立てをお伝えしました。（50名の里親が参加）

テーマ「子育て・子育ての基本について考える アタッチメントと子どもの社会情緒的発達」

遠藤 利彦先生（東京大学大学院教育学研究科教授）

小さな子どもの日常は、養育者を「安心の基地」として探索や冒険を楽しみ、その中で恐れや不安といったネガティブな感情が生じると、養育者に助けを求めしっかりとくっつき安心感を取り戻すという流れの繰り返しです。こうしたタッチメント理論の基本的な考え方にに基づき、どのような心構えで子どもに向き合っていくかについてお話ししました。（48名の里親参加）

